

第6回千早赤阪村庁舎建設検討委員会会議録（要旨）

日 時	平成27年2月22日（日） 午後2時～午後2時51分
場 所	千早赤阪村役場プレハブ 2階 第2会議室
出席者	磯崎委員長、仲野副委員長、清井委員、阪辻委員、田中委員、豊田委員、服部委員
欠席者	西野委員、矢倉委員
事務局	吉田副村長 松村理事 総務課：森田課長、日谷課長代理
傍聴者	0名
会議概要	開会 1. 議事 (1) 千早赤阪村新庁舎建設基本計画（案）について (2) パブリックコメントの実施について 2. 次回会議日程 3. その他 閉会

【議事要旨】

1. 議事

(1) 千早赤阪村新庁舎建設基本計画（案）について

※事務局より説明を行い、委員から次のとおり意見等がありました。

(田中委員)

説明で敷地面積が約5,000㎡ということですが、くすのきホール周辺のどのあたりのことですか。

(事務局：日谷課長代理)

現在のくすのきホールの敷地については、約9,000㎡あります。その中でどのように配置するのか、あるいは、くすのきホール周辺ということなので周辺の土地で計画するということもあり得ます。その点については行政として検討していきたいと考えています。

(田中委員)

アクセス道路についてどのように考えているのですか。

(事務局：森田課長)

くすのきホール周辺ということでアクセスが悪い環境にあると検討委員会でもご意見をいただいています。庁舎建設場所については村有地や民有地も含めて検討していくことになります。その際の道路については新設道路などはすぐさま可能かと言えば難しいと思われませんが、庁舎へのアクセス道路の整備は必要と認識しています。しかし、現段階では具体策の検討には至っていません。

(豊田委員)

建設場所について、くすのきホール及びその周辺ということですが、ある程度の想定されているものはありますか。

(事務局：森田課長)

まだ具体的なものはなく白紙の状態です。この計画が策定され、次の基本設計ということになりますので、その中でどのような形が良いのか、専門家からのご提案をいただきながら進めていきたいと考えています。

(阪辻委員)

周辺というのはくすのきホールを取壊すということではなく、その周辺に建設するということですか。

(事務局：吉田副村長)

くすのきホールの設備関係がかなり老朽化していたり、大ホールの舞台下などに水が溜まっているなど改修するにしても2、3億円必要になります。敷地は上限5,000㎡との見込みの部分と、あとは庁舎の建て方と、庁舎だけではなくこの場所で歴史拠点ということも考えていかないといけないということを踏まえると、くすのきホールの使われ方というものも大ホールは年数回しか使われていないというのが現状です。そういうものも含めながら村としては、周辺の土地も活用できるのか、あるいはくすのきホールをどう活用するのかということも踏まえた上で、絵を描いていきたい、基本設計作業を進めていきたいと考えています。

くすのきホールをそのまま存続させるといったときに、そのままとするのか、あるいは使いやすい大ホールにするなどといったことも考えていかなければならないという思いはあります。全体的な配置の問題と使われ方の問題を検討する必要があると考えています。

(阪辻委員)

くすのきホールを残して建てるということは無理でしょうね。

(事務局：森田課長)

くすのきホールのあり方も検討しながらその周辺も含め、一体的に検討するこ

とは可能と思います。ただ、くすのきホールも使うことができれば良いと思いますが、設備なども改修費用も必要になります。

(事務局：吉田副村長)

くすのきホールそのものは年間約10回程度しか有料利用がなく、もっと皆さんが使い勝手の良いものにする必要があると思います。維持させるには相当な維持経費が必要ですが、過疎債も活用できればと思いますが、住民の皆さんが一番使いやすいような施設にする必要はあると思います。

庁舎建設には過疎債は使えませんが、防災拠点、コミュニティスペースなどは過疎債対象の可能性があるので、庁舎とこれら生涯機能を一体的に整備し、うまく取り込めれば財政的な削減は可能と考えています。絵の中でどれをどう取り合うのかは設計の中で検討していきたいと思います。

(阪辻委員)

9,000㎡というのは楠公誕生地なども入っているのですか。

(事務局：森田課長)

誕生地は国有地であり、それ以外の村有地部分になります。

(清井委員)

用地費について、3階建ての場合、6,900万円、平屋の場合、1億1,500万円とありますが、概ねどの程度の用地購入を想定されているのですか。

(事務局：森田課長)

くすのきホールの敷地は約9,000㎡あり、一定、くすのきホールを残すということになれば、ホール駐車場も必要ですし、道の駅の駐車場も必要になりますので、今後の設計内容によって民有地の取得の検討も必要と考えています。今後の具体的な配置計画にもよりますのであくまでも想定される事業費、考察ということです。

(清井委員)

くすのきホールについてはいろいろな問題があって将来的にもどのようにするのかを検討する必要があると思いますが、それについては新庁舎を建設するときに、例えば取壊すときにはくすのきホール自体の方向性を先に決める必要はないのですか。現時点で棚上げにしておいて新庁舎を建設したがやはり取壊すべきだったとなることもあり得ると思うので、先に議論することがベターではないのですか。

(事務局：吉田副村長)

今の考え方としては、村長との話ではくすのきホールは、取壊して新庁舎と防災機能と生涯学習機能をミックスできるような絵を描きたいというのが一つの方向性と考えています。ただ、この検討委員会では新庁舎について検討いただくということもあったので、口を挟んだ議論になったのですが、基本的にはくすのきホールはそういった方向性で検討しないと、やはり庁舎の防災機能ということを考えてときに、自家発電機能もない現庁舎ではダメだろうと、とにかくそのあたりの機能の確保をすべきであるとの思いから、ある程度くすのきホールを取り壊し一体的に使えば、庁舎の絵は描けるだろうと考えています。ただ、基本設計も何もしていない中で何とも言えない部分もありますが、基本的にはそのような考え方で進めていくべきだと思っています。

(清井委員)

以前の議論のときにくすのきホールについて、我々が議論すべきところではないと発言しました。そのあたりでお聞きしたかったのです。

(事務局：吉田副村長)

一体的な絵が描ければ良いと考えており、あの300席のホールが本当に必要なのか、もう少しコンパクトにしても良いのではないかと、災害の避難時にお年寄りにも対応できるような和室機能を確保するとかということも考えながら、進めていけば、手探りの状態ですが、考えていく必要があると思います。

それとくすのきホール周辺の施設整備のあり方、まちづくりのあり方というものについても庁舎と一体となって考えていきたいと思っています。

(磯崎委員長)

庁舎だけではなく、将来的なまちづくりの絵姿が大事だと思います。また基本設計については職員の皆さんのご意見も聞きながら進めていただきたいと思います。職員の皆さんの駐車場も十分検討していただきたいと思います。普段は職員の皆さんの駐車場で災害時には防災活動スペースに使えるようなこともご検討いただきたいと思います。また庁舎はできるだけ維持管理はかからないようにランニングコスト面も十分検討してほしいと思います。

それと気になるのが建設費について、震災以降、建設費が上昇していますので住民に説明できるような工夫をしていただきご検討をお願いしたいと思います。

またアクセスについても大きな課題になっているので、まちづくりも踏まえた一体的な考え方でご検討いただきたいと思います、そのあたりがくすのきホール周辺の鍵になってくると思いますので。

(事務局：吉田副村長)

交通については、来年度に公共交通のあり方について検討を進めていく予定で、その中にくすのきホールも組み込むということも検討すれば、路線バスが来なくても路線バスからのつなぎで走らせれば対応可能ということも検討していきたいと考えています。

先ほど田中委員が言われたアクセスについても当然、すぐにできないので庁舎建設計画の中で埋め込んでいくべきものと思いますが、できるものからと言えば、なかなか路線バスを引っ張ってくることも難しいですが、路線バスとのつなぎで走らせれば、可能と思いますし、バス路線がない地域からの足も検討する必要があると思います。実証実験を踏まえて検討していきたいと思います。

(田中委員)

庁舎が先なのか、道路が先なのか、どちらが先なのでしょう。

(事務局：吉田副村長)

庁舎が先だと思います。今の庁舎ではバリアフリーもできていない、耐震化もできていないということを考えれば、そういったものも確保しつつ、将来的な絵もきっちり描いてそういった機能も盛り込んだ庁舎を進めるべきだと考えています。

(豊田委員)

くすのきホールを更地にすることが前提ということで考えるということですか。

(事務局：吉田副村長)

例えば、進入路の道路をどのように設計するのかということにもなりますし、一部民家があるので、どのようにするのかということも検討が必要になります。基本的にはくるのきホールは更地にする方向で考えていきたいと思っています。

(服部委員)

防災拠点としての庁舎ということですが、河内長野市でもそうですが、山間部ですので駐車場を併用したヘリポートとかは検討されていますか。

(事務局：森田課長)

具体的には検討できていません。防災拠点で言えばそのようなヘリポートなども一つの検討項目になると思います。駐車場の併用も一つかと思っています。

(服部委員)

駐車場もヘリポートに利用したり、避難スペースに利用したり多目的に利用で

きるような空地进行をたくさん確保しておいた方が良くと思います。

(田中委員)

この検討委員会での意見の場というのは今後どのようなようになるのですか。

(事務局：森田課長)

この検討委員会については、庁舎が完了するまでとなっていますので、今後、案が決定し、基本設計業務など進めていく中必要に応じ会議を開催し、皆さんのご意見をいただきたいと思います。

(2)パブリックコメントの実施について

※事務局より説明を行い、委員から次のとおり意見等がありました。

(田中委員)

村民の皆さんの庁舎建設に対する知識、その点について村からどの程度情報発信するのですか。

(事務局：森田課長)

基本的には本日示している計画（案）を公共施設と村ホームページに掲載します。

2. 次回会議日程

次回日程は後日連絡

3. その他

特になし

閉会